

飛躍

TOKAI UNIVERSITY FUZOKU TAKANAWADAI SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校 学校報

●発行日/2004年12月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

HIYAKU

第228号

TOP*NEWS

生徒会新役員決定 会長に太田麻友さん

英語スピーチコンテスト 優勝 伊瀬茉莉也さん

松前重義記念基金小論文コンテスト 4人が優秀賞

吹奏楽部 日本管楽コンテスト全国大会 最優秀グランプリ



1年英語スピーチコンテスト入選者



左から 銅賞 1組 芳賀 俊紀 横浜市立新羽中学校
金賞 5組 伊瀬茉莉也 横浜市立大鳥中学校
銀賞 9組 海老井麻貴 江東区立深川第七中学校

松前重義記念基金小論文優秀賞受賞者



左から 1年 4組 平野 一貴 私立関東学院中学校
1年 5組 青木 杏弥 横須賀市立浦賀中学校
1年 8組 大塚あずさ 大田区立貝塚中学校
1年12組 中島 拓弥 板橋区立加賀中学校
(奨学金として5万円分の図書券が給付されます)

生徒会新役員決まる

11月4日の生徒会役員選挙で新役員が決定いたしました。先輩たちが築いてきた伝統をさらに躍進させ、全校生徒をリードして新しい歴史をつくって欲しいと思います。また、旧役員の皆さん一年間ご苦労様でした。皆さんの努力が新役員に引き継がれます。さらなる飛躍のために後輩を応援してください。

新生徒会役員のひとこと

会長 2年5組 太田 麻友

皆さんの期待に応えるため、私たち生徒会役員は、多くの生徒の意見を取り入れ、今までになかったような活動も企画していきたいと思っています。

副会長 2年11組 鈴木 寿江

前年度生徒会会計の経験を活かし、会長をサポートし、幅広い意見を聞きながら活動したいと思います。

副会長 2年11組 藤本 衣璃奈

前年度生徒会で学んだ知識や経験を活かし、今年度は副会長として会長の片腕となって生徒会をより活発にしたいと思っています。

会計 1年10組 小山 愛美

自分のもてる精一杯の力で頑張りたいと思います。

会計 1年11組 高橋 奈々恵

生徒会の方たちと、さまざまなイベントをもりあげて行きたいと思っています。

書記 2年5組 紺野 宏之

皆さんがより充実した高校生活を送れるように頑張ります。

書記 1年2組 小島 希望

積極的に仕事をし、貢献したいと思います。

前生徒会役員のひとこと

会長 3年8組 青木 寿美恵

会長だから頑張らなきゃと一人で空回りした時期もありました。だけど、このメンバーだからみんなに支えられて、ここまでやってくることができました。どうもありがとうございます。

副会長 3年5組 柏 奈緒美

私は高校生活のほとんどを生徒会役員として過ごしてきました。この限られた字数では語りきれない思い出があります。こんなにたくさんの感動をくれた全ての人にありがとうございますと伝えたいです。

副会長 3年8組 須賀 沙弥香

高校生活を生徒会役員として過ごし、生徒会室に行くのが当たり前で、いつも何ができるのか？したいのか？と挑戦しつづけ、失ったものも得たものも多い充実すぎた2年間でした。

会計 2年11組 鈴木 寿江

1年間、会計という役職を努めさせてもらいました。先輩方にたくさん助けていただき仕事ができたととてもうれしく思っています。

会計 2年11組 藤本 衣璃奈

生徒会役員になりたてのところ、不安でいっぱいでしたが先輩方の支えもあり一つひとつ仕事をこなしていく中で自分に自信をもつことができるようになったと思います。

書記 3年8組 三澤 零

当選してからあっという間に1年が過ぎてしまいました。他の役員に迷惑をかけることがありましたが、7人での活動は楽しかったです。1年間ありがとうございました。

書記 2年7組 坂内 友紀

高校に行ったら生徒会に入ろうと思っていた私にとって、この1年間は自分の大事な宝物になりました。大変なこともありましたが、その体験を活かして今後も頑張りたいと思います。



新生徒会のみなさん
前列左から 鈴木さん 太田さん 藤本さん
後列左から 小山さん 高橋さん 小島さん 紺野君

英語スピーチコンテスト 優勝

1年5組、横浜市立大島中学校出身 伊瀬 茉莉也

今回、英語スピーチコンテストで優勝という素晴らしい名誉と共に自信をもらいました。1枚半もある英文を暗記し、たくさんの生徒、先生の前でスピーチする……

最初は本当にできるのだろうかと不安でしたが、やればできるのだということを証明できました。お世話になった先生方、励ましてくれた友人たちのおかげです。

重点強化部 今月の活動

本校は学習と部活動の両立を教育の目標の一つとして掲げ、これまで部活動の練習が十分おこなえる環境を整えて参りました。そこで、2004年度は、重点強化部に5部を、さらに2005年度から女子バレーボール部を加えた6部を重点強化部と指定いたします。重点強化部では、学力水準を維持しつつ、生徒がより高いレベルの運動技術習得や記録に挑戦できるように部活動後援会のご支援をいただき、生徒と教職員が丸となって、頂点を目指して頑張っています。

野球部

監督 宮島孝一 部長 桑原賢二
顧問 数馬大介 コーチ 古谷信之
コーチ 榎原 央 キャプテン 滝田将弘(3年)

私たちは主に給水タンクの準備やスコアブックの記入、練習の補助をしています。選手と同じ行動をしているので忙しい毎日ですが、やりがいがあります。引退まで残り半年、全力で選手をサポートしていきたいと思えます。

(マネージャー 2年6組 東美里)



サッカー部

監督 吉川博人 部長 江口淳二
顧問 西川秀一 顧問 川島純一
キャプテン 齋藤翔太郎(2年)

新人戦2回戦では正則高校と対戦。前半にFW山口が負傷退場したが、代わりに入った堀がこぼれ球を得意の左足で冷静にゴールし先制。後半も2点を追加し3-0で勝利。2試合連続の完封勝ちで勢いをつけて都大会出場を目指します。

(監督 吉川博人)

柔道部(男子)

監督 酒井孝允 顧問 小成勝也
コーチ 北田晃三 キャプテン 山田恵太(2年)

3年生の金久保武大選手が、柔道・レスリングの両立で、第59回国民体育大会レスリングの部(フリースタイル96kg)に出場しました。次回の試合は、11月23日に新人大大会が開催されます。選手一人一人が、自分の目標に向かって頑張ってもらいたいと思えます。いつも、選手がよい結果が出せるようマネージャー2名でサポートしています。

(マネージャー 2年6組 海老沼潤子)



男子 バスケットボール部

監督 米谷昭人 顧問 高橋佑未子
トレーナー 小山孟志 キャプテン 松島隆太(2年)

今、新人戦の真っ最中です。そして次は4回戦目です。選手たちは毎日、声を出し合いながら練習しています。チームワークは本当に大切なものと実感しています。また、私は選手たちから挨拶や目上の人に対する言葉遣いなどを学びました。他にも、「言われたことをきちんとこなす」をマネージャーの仕事を通して学びました。私もチームの一員として選手が練習に集中出来るようサポートしていきたいです。

(マネージャー 2年4組 小泉満莉華)

吹奏楽部

顧問(指揮者) 畠田貴生 顧問 田辺統久
顧問 山口恵美子 顧問 高野道子
客員講師 加養浩幸 部長 田中悠(2年)

コンサートマスターは、部活動全体の予定を立てたり、より良いコンディションで合奏が受けられるように音楽面でバンドをまとめ、バンドの状態を整えておくことが主な仕事です。現在は、12月23日に行われる第15回定期演奏会に向けて練習しています。よろしければ是非お越しください。

(コンサートマスター 3年1組 福田奈津子)

女子バレーボール部 (2005年度重点強化部に指定)

監督 キム・ホジョン 顧問 長島亜伽音
キャプテン 相馬里美(2年)

新人リーグ戦で優勝しました。辛く厳しい練習にも耐え、たくさん涙してやってきた結果がこうして形になったのはすごく嬉しいです。しかし、私たちの目標とする舞台は関東大会であり今回の優勝はあくまでも通過点です。気を引き締めてまたゼロからのスタートで頑張りたいと思っているので応援よろしくお願ひします。

(副キャプテン 2年3組 曾我部歩)

2004年度学校運営方針 学校改革・改善

本校の『高校現代文明論』の展開

本校の『高校現代文明論』は、現代文明が直面する様々な問題の中から年間テーマを設定し、「建学の精神」が目指す「思想を培う」ために、すべての教科に共通な「主体的な学び」のモデルとなる問題発見・解決型の学習姿勢・方法・スキルを身につけることを目標とします。

学習のしかた

1年生で1単位(週1時間)を、各クラス担任が担当します。

年間テーマ

今年度の年間テーマは、SSH指定を踏まえて「科学技術とモラル」とし、このテーマにしたがい①「科学技術と経済活動におけるモラル」として「知的財産権」、②「科学技術と人類のモラル」として「原子力」を取りあげます。

展開のしかた

年間28回の授業を、4回を1ユニットとする7ユニットとして展開します。

学習のながれ

第1ユニット: 創立者の生き方を通して建学の精神と『高校現代文明論』を学ぶことの意義を理解します。

第2ユニット: 「経済活動におけるモラル」としての「知的財産権」の重要性と問題点を理解します。

第3ユニット: 「科学技術と人類のモラル」として「原子力」について考えるためのグループリサーチのテーマを決定するとともに、リサーチとプレゼンテーションのスキルを学びます。

第4ユニット: グループリサーチの結果をプレゼンテーションすることにより、「原子力」についての理解をクラス全体で共有します。

第5ユニット: ディベートスキルを身につけます。

第6ユニット: 「原子力」をテーマとしたグループ対抗のディベートを行います。
論題: 「日本はすべての原子力発電を代替発電に切り替えるべきである」(2004年度「ディベート甲子園」・「ディベート東海」共通論題) ※来年度の「日本語ディベート大会」のクラス予選を兼ねます。

第7ユニット: 年間テーマについてのまとめをおこない、レポートを作成します。

2005年度東海大学推薦入学合格者決定

今年度、東海大学へ付属推薦入学する生徒は399名で、希望者の全員が合格しました。これは、在籍生徒数の82%です。学年主任の計画的な指導と学級担任のきめ細かな生徒指導が展開された結果、86%の生徒が、第1希望の分野に進学することができました。

今年度も看護系の学科と体育学部等は希望者も多く、推薦枠も限られており、厳しい内部選考でした。早い段階から自らの興味と適性の把握をし、日々の学習を積み重ねる努力がきわめて重要であるといえます。

また合格決定後も、大学での講義を理解する基礎学力と知的好奇心の活性化をはかることは常に大切です。それぞれの進学先の学科からは、「研究レポート」の提出が指示されます。また、卒業試験終了後からは、進学先を配慮したクラス編成による「特別講座」も始まります。また、体験留学に参加している生徒達が持ち帰ってくる様々なことを、一人でも多くの生徒達が学びとって新たな自己実現に臨んでほしいと思います。



●推薦状況

大学・短期大学	学部・校舎	人数
東海大学	文学部	68
	政治経済学部	37
	法学部	44
	教養学部	29
	体育学部	21
	理学部	22
	電子情報学部	55
	工学部	62
	第二工学部	1
	開発工学部	8
	海洋学部	9
	健康科学部	15
小計		371
九州東海大学		1
北海道東海大学		3
東海大学医療技術短期大学		3
東海大学福岡短期大学		1
東海大学短期大学部	高輪校舎	11
	静岡校舎	3
小計		22
ハワイ東海インターナショナルカレッジ		6
総合計		399

東海大学学園教科モデル校(理科)研究会開催

10月28日(木)から10月30日(土)まで、付属高輪台高等学校と日本科学未来館を会場に2004年度「東海大学学園教科モデル校(理科)研究会」が開催されました。

この研究会の狙いは付属校生の「理科離れ」を解消し、「理工系進学者」の増加を図るため、既成概念にとらわれない新しい観念・考えのもと、分かりやすく楽しい、そして「知的好奇心を刺激する」理科指導法を開発・展開することです。

初日は各付属校の理科教育の現状についてのシンポジウム、サイエンスパートナーシッププログラム(SPP)およびスーパーサイエンスハイスクール(SSH)実施校からの報告がおこなわれました。2日目は本校の理科公開授業がおこなわれ、その内容についての講習会とSSH金曜コースの視察がおこなわれました。最終日は日本科学未来館でのSSH土曜コースの視察と研究会のまとめがおこなわれました。

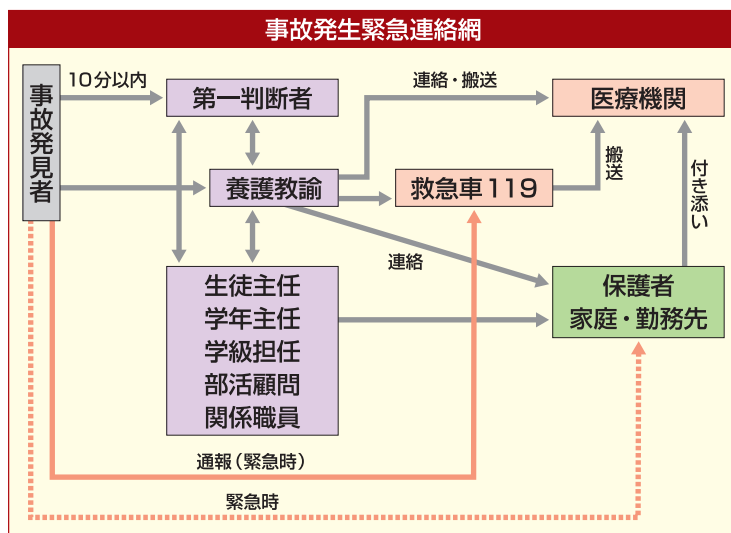


事件、事故、災害発生に備えて

危機管理室設置と事故発生緊急連絡網の整備について

本年度より、学校法人東海大学では事件、事故等の危機から児童、生徒、学生、教職員の生命の安全を確保するために各職場に危機管理室を設置することになりました。

本校も危機管理室を設け、事故発生緊急連絡網の見直しを行いました。これまで、事件・事故等の発見者から連絡を受けた判断者は職場の責任者（校長）でしたが、第一判断者を複数設置し、事件・事故などの発生から対応までをより迅速にし、生徒等の生命の安全の確保に重点が置かれることになりました。第一判断者とは校長、副校長、教頭、事務長の4名です。発見者は事件・事故の状況を正確に把握し、迅速（10分以内）に第一判断者に連絡・報告をし、指示を受け、適切な対応にあたります。ただし、緊急性のある場合は消防署・警察署または保護者へ直接連絡を取り、生命の安全確保を最優先します。学校は施設設備の安全確保、避難訓練などで生徒の生命の安全を常に心がけて対応していますが、不幸にも事件・事故等が発生した場合は事故発生緊急連絡網で迅速に対応して行きたいと考えております。



建学祭収益金 バザー けやき屋食堂 を寄贈していただく

後援会の皆様ありがとうございます。

今年も後援会から、バザーとけやき屋食堂の収益金として104万6,325円という多額のご寄付をいただきました。後援会の皆様のご厚意をありがたくいただき、建学祭に使用するステージの照明器具を揃えさせていただきました。

かねてより建学祭の芸能団体の生徒諸君から、照明器具が欲しいとの声があがっておりましたので、このご寄付で3種類の照明器具（スポットライト、ワットライト、ホリゾン）を建学祭に間にあうように、繰り上げ購入させていただきました。おかげさまで3年生にもこの恩恵が受けられることができ、舞台ではそれぞれのパフォーマンスが思う存分できたことと思います。

後援会の皆様、心から御礼を申し上げます。



10月30日校長室にて後援会会長竹中氏より片桐教頭に目録が手渡されました。

生徒の声

山田 哲朗
3年5組、軽音楽部前部長

最後の建学祭に照明に照らされ、ライブらしい雰囲気ことができました。音だけでなく見た目にも曲が変わったと思いました。ありがとうございました。

短大 INFORMATION



短大の授業 「情報・ネットワーク学科」

長江 彰 (情報サービス系)
情報・ネットワーク学科 教授

「情報・ネットワーク学科」は、コンピュータを利用した文系から理工系まで幅広い内容を学ぶことが出来ます。すなわち、電気のことにはまったく分からない学生から、コンピュータの内部をとことん学んでしまおうとする学生まで、非常に幅広く集まっています。でも、最終的にはコンピュータを使って仕事をする場合が多いので、卒業するときは皆がコンピュータを使えるという段階まで習得していき

命令を順番に記述していきます。この命令は、プログラム言語といい、同じ動作をさせるのにいくつもの種類がありますが、人間は全ての種類を知る必要はありません。また、一つの動作でも、向いている言語と向いていない言語があり、それぞれ特徴を持っています。そのなかで、最近になって開発され、いま脚光を浴びている言語にJava言語というものがあり、この言語を使った授業として「ネットワーク系プ

ログラミング・演習」という科目を担当しています。このJava言語は、今、急速に普及しているインターネットを介した情報の交換（ホームページの閲覧、電子メールなど）を行う上で重要な役割を果たしています。すなわちコンピュータとコンピュータを接続したネットワークを通して情報をやり取りする場合、このJava言語を使うと、使うコンピュータの種類にとらわれることなく開発が行え、また無料で使えるソフトウェアもあり、開発コストが軽減されます。このように、良いことばかり書きましたが、これの一つひとつ学習していき、自分の身に付けてほしいのです。

第4回高輪会総会 開催報告

高輪会副会長 大塚 昭

去る10月2日、東海大学校友会館（霞が関ビル33階「望星の間」）で第4回高輪会総会が行われました。

高輪会同窓会は、母校の前身である「電気通信工学校」から始まって今日の「東海大学附属高輪台高等学校」までの卒業生2万1千余名を有する同窓会です。当日はお忙しい中、52名の方に参加していただきました。

総会は約1時間で無事に終了。引き続き同室において懇親会を実施しました。恩師と卒業生、または、同期生同士で昔の懐かしい思い出に花が咲き、談笑のひとつときを過ごすことが出来ました。そして今後の活躍と健勝を誓い無事幕を閉じることが出来ました。

なお、今年度の新しい役員として、土方会長、大塚、



杉山、三浦、浅野副会長の4名、本田、伊藤監査の役員全員の留任が決まりました。また、新たに理事として平成14年卒業の渡辺隆介君と野村真弓さん、母校の教職員である藤原広司先生、高橋幸夫先生、高橋昇先生に就任していただきました。

お知らせ

生徒会の活動報告

■建学祭利益金をユニセフに寄付

9月16日、生徒会会長はじめ役員が高輪のユニセフハウスを訪れ、昨年度の建学祭利益金96,664円を寄付いたしました。

※ユニセフハウスにはユニセフの世界各地での活動状況が展示されています。学校の帰りに見学を勧めます。
場所:港区高輪4-6-12 品川駅(西口)より徒歩7分。
学校より徒歩10分



■新潟県中越地震被災者へ募金活動

皆様方のおかげで6日間で271,050円が集まり、新潟県共同募金会へ寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

行事予定

December 12月

- 1日(水) 中間試験(1・2年) } (11月30日~12月3日)
- 卒業試験(3年) }
- 4日(土) 後援会合同役員会・卒対委員会・委員総会
- 5日(日) 第4回受験生・保護者学校説明見学会(10:00)
- 6日(月) 自宅学習日(3年)
- 7日(火) 朝礼、答案返却(3年)
- 8日(水) 特別講座開始(3年)
- 9日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 11日(土) 創立60周年記念式典・祝賀会
- 15日(水) 入試相談、生徒自宅学習日
- 16日(木) ヨーロッパ研修旅行(希望者)(~27日)
- 17日(金) 冬期休暇前指導、大掃除(7時限目)
- 18日(土) 特設・希望者講習(~27日)、冬期休暇(~1月6日)
- 23日(木) 吹奏楽部定期演奏会(すみだトリフォニー・大ホール)
- 29日(水) 学園教職員一斉休暇(~1月5日)



付属デンマーク校



ヨーロッパ研修旅行募集ポスター

January 1月

- 1日(土) 元日
- 6日(木) 新春懇親会
- 7日(金) 朝礼・授業開始
- 8日(土) 東海大学進学相談会(2年)
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 月曜日の授業
- 15日(土) 特設模試(1年)
- 18日(火) 本校推薦願書受付
- 21日(金) 英検(5、6時限目)
- 22日(土) 本校推薦入試
- 24日(月) 本校推薦入試合否発表
- 25日(火) 本校推薦入学手続・校医相談日
本校一般願書受付(~31日)
- 28日(金) 特別講座修了(3年)・漢検(放課後)
- 29日(土) 制服採寸・教材販売(新1年)・1日看護体験
- 30日(日) 特設模試(2年)



一日看護体験 東海大学医学部付属東京病院にて

編集後記

■今年は自然災害と、戦禍に苦しむ子どもらの涙に胸をいためた年でした。このような惨状に心をくだき、生徒会が中心となって、戦争の犠牲となっている世界の人々、そして新潟中越地震の被災者に、手をさしのべる活動がなされました。心あたたまる思いです。■新年号から、強化部以外の部活動を紹介していきたいと思ひます。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>